



循環器科・内科・呼吸器科・消化器科

新田東クリニック

宮城県仙台市宮城野区新田東 2-10-4

TEL 022-797-6700 FAX 022-797-6776

URL : <http://www.secl.jp>

e-mail : se@secl.jp



地域の健康をサポート！ 患者の目線に立った予防医療で

最先端の循環器内科治療に携わってきた王文輝医学博士が、2007年3月に開院させた『新田東クリニック』。循環器科・内科・呼吸器科・消化器科を診療科目に掲げ、様々な健康相談に対応している。特に睡眠時無呼吸症候群の治療や、動脈硬化などの予防医療に力を注いでいる。

院長・医学博士 王文輝

東北大学医学部卒業。平鹿総合病院に勤務した後に、東北大学循環器内科へ入局。アメリカ留学、博士号取得、総合病院の勤務を経て、開業を果たす。



「患者さんの痛みを理解して
心まで癒せる医院にしたい」

オープン病院に勤務し、07年に『新田東クリニック』を開院しました。

岡本 専門はやはり循環器内科ですか。

王 そうですね。他にも呼吸器科、消化器科の診察を行っています。いびきやメタボリック・生活習慣病など、様々な健康相談に対応しています。

岡本 開業に踏み切った理由は何だったのでしょうか。

王 患者さんとの関係をより深められる、開業医への憧れからです。中でも予防医療について力を注ぎたいと強く感じました。例えば、動脈硬化から狭心症への進行は、若いころから予防をしておけば進行を遅らせることが可能。私はこれまで最先端の循環器疾患の研究と臨床に携わってきましたが、これからは予防医療にも力を入れることで、多くの患者さんを致命的な病気から救うことができると考えたのです。また、当院では近年高血圧、心不全の原因の1つと言われている睡眠時無呼吸症候群

の症状のサインは「いびき」。深い睡眠を得られない場合が多く、昼間いつも眠かったり、集中力が低下するなどの症状が現れます。症状が悪化した場合には、高血圧、不整脈、心不全の原因ともなるので、「いびきくらいで病院へ行くなんて……」と思わず、ぜひ気軽に来院されて検査・治療を受けられることをお勧めしますね。当院では専属スタッフが在籍し、一泊二日の精密検査を行える体制を整えています。

岡本 それでは、今後の展望を。

王 当院の理念は“真心の医療を提供する”こと。常に患者さんと同じ目線で接し、痛みを理解していきたいですね。この理念をスタッフにも徹底させ、病気はもちろん、心も癒すことができる医院にしていきたいと考えています。ちょっとした症状でも気軽に来院できる医院にしていきたいですね。地域の皆様の健康を支えられるよう、努力していきます。■

岡本 はじめに、王院長のこれまでの歩みをお聞かせください。

王 マレーシアで生まれ育ち、高校卒業後、親元を離れて仙台へやって来ました。東北大学医学部に合格し、様々な人との出会いに導かれ大学の循環器内科へ入局。アメリカ留学を経て、医療研究を続けて2002年には医学博士号も取得しました。04年より仙台



聞き手 岡本 富士太

「睡眠時無呼吸症候群の危険性は以前からメディアでも取り上げられています。悩まれている方も多い身近な病気ですので、治療院があるのは地域の方々にとって心強いでしょうね。ぜひ地域を支える医院となってください」

の治療や禁煙外来にも取り組んでいます。

岡本 睡眠時無呼吸は、どのような診断治療を？

王 睡眠中に10秒以上の呼吸停止が、1時間あたり5回以上ある状態を「睡眠時無呼吸症候群」と言います。

